

福岡県篠栗町

そとぐり

議会だより
No.215



篠栗中学校卒業式



令和5年3月議会号

意見交換会 (篠栗町シニアクラブ連合会)	2
3月定例会	4
一般質問	10

特集 意見交換会

亀の甲より年シニアの劫

第27回

篠栗町シニアクラブ 連合会

昨年「老人クラブ」から名称を改め、老後の生活を健康で明るく豊かなものにすると共に、住みよい郷土となるように、地域社会の貢献に参加するために結成したものです。

成り立ちと活動状況を教えてください。

● 昨年の4月に老人クラブからシニアクラブに名前を変更したんですけれども、長年の課題だったんです。

活動としては、幹部研修会とか一泊研修、あとはカラオケ大会、グラウンドゴルフなどですね。

シニアクラブという全体の組織があつて、そこから各行政区を中心に単位クラブがあるんですよ。多いところはどんどん活発に活動されています。ただ、いま4つの区が休部しているんですよ。

休部されている区があるんですね。その後はいかがですか？

● 実は先日、公民館で区長に会ってもらったんですよ。そのときに



飯干 会長

「誰か1人立ち上げに関して動く人がいれば、すぐ立ち上がるんですよ。いろいろな役をさせられるのが嫌だから、と断られるんですよ」という感じで話されていました。

どんなことが課題に上がりますか？

● 入ってみると行事が多くて。もうすこし少なくしないと、なかなか会員さんは増えないんじゃないかなと思っております。

● そういう意見もあります。行事って年間5つか6つしかないんですよ。それを減らしたら会員さ



吉竹 副会長・女性部長

んの楽しみが減ってしまうんじゃないですか。家にこもらず、どんどん外出して運動し、多くの方々と触れ合う事が認知症予防になると



大楠 副会長・事務局長

言われています。そのためには魅力ある活動を増やし、多くの方にシニアクラブに入会していただきたいと私は思います。

行事の一つの中で初詣に行かれたんですね。いかがでしたか？

●今年、小倉の八坂神社に行ってきました。50〜60人の参加者がいたんですよ。そのあと食事をして、楽しかったですよ。

他に課題はありますか？

●社会福祉協議会が運転手さんを探しても見つからないということで、バスを出していただけないんですよ。それであんまり活動出来なかつたんです。せっかくコロナも落ち着いてきて自由に活動ができるようになってきたのに。日帰り研修とか出来たらいいなって思うんですが、今は全くできない状況です。

●行政区組合への加入率の低さも影響していると思います。新住民の方は、「役をさせられるから入らん」ということで組合にもほとんど入っていないみたいです。

行政区への加入がなかなか増えないというのは大きな課題ですね。最後に議会だよりの印象を聞かせてください。

●実はあんまり読んだことがなくて(笑)今度から読むようにします。



實藤 会計

●見出しを見て、関心のあるだけ読んでます(笑)。

●表紙は人物画像で、いいなと思って見えています。なんか、もう少しアピールが必要だと思えます。

●冊子にされておりませんが、極端なことをいうと一覽表でもいいのかなと思います。そっちのほうが、あちこち見れるので見やすいかなと。



高齢化社会が進むなかで、シニアクラブの重要性が高まってきています。課題は多くありますが、会員の皆様が無理なく続けられ、魅力的な活動ができることを期待しております。

ありがとうございました。

3月定例会

算縮小に待った!!

3月1日から13日まで、13日間の会期で開催しました。

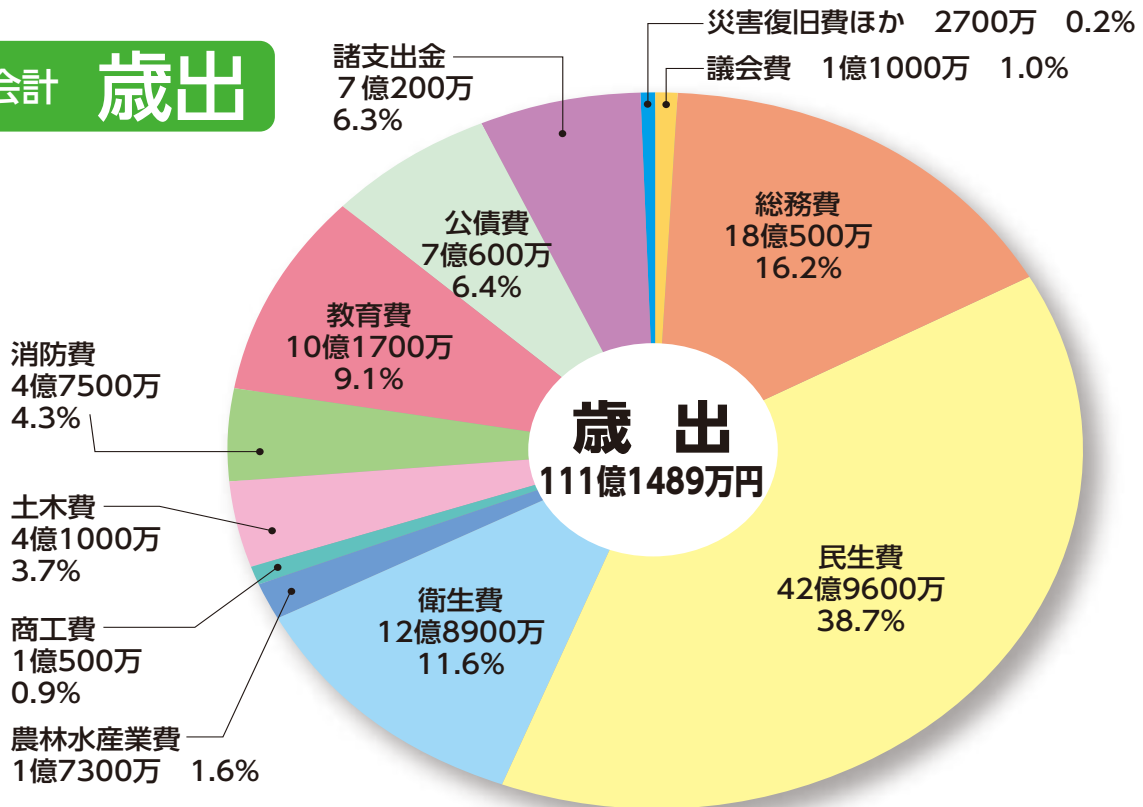
総務建設・文教厚生常任委員会、予算特別委員会において、町長提案の条例案や補正予算、令和5年度当初予算案など27議案、また議員提出案3件、すべての議案を原案のとおり可決しました。

各議案に対する賛否一覧を9ページに掲載しています。

令和5年度一般会計予算

111億1489万円

一般会計 歳出



(百万円未満四捨五入 単位：円 構成比：%)

令和5年度の主な事業 ～まちのお金の使いかた～

- ふるさと寄附金に対する返礼品の拡充 2億2500万円
- 子どもの居場所の提供に対する補助金 1300万円
- 産官学連携で体力に応じた介護予防事業 2200万円
- 健康を保つために 一般健診・がん検診などの事業 1900万円
- 病気予防のために 風しん・おたふくかぜ・造血細胞移植後任意・HPVウイルスワクチン任意などの予防接種給付事業 200万円
- 消防団の機能拡充 消防ポンプ車・活動服の購入など 6300万円
- 小中学校給食補助金 900万円

議員発議

当初予算に
附帯決議
全会一致で可決

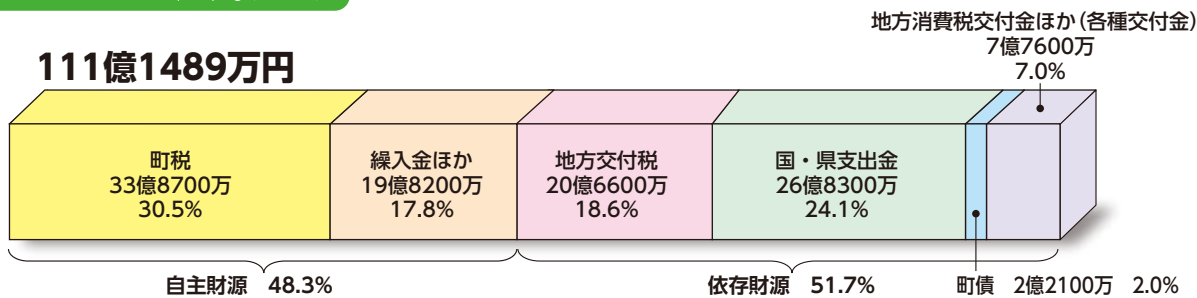
敬老祝金給付事業予

町は、高齢者を取り巻く諸情勢の変化、近隣自治体の状況を鑑み、敬老祝金支給事業について、高齢者に対する支給を縮小した。

この事業は、町が多年に渡り社会に貢献されてきた高齢者の方に対して敬意を表する事業として長年実施されてきたものである。しかし、今回の削減については早急な方針表明であり、当事者に対する理由の説明など不十分である。については、本年度同様の規模での継続もしくは代替の施策を補正予算で計上し、住民への縮小理由の丁寧な説明を要望する。

一般会計 歳入

(百万円未満四捨五入 単位：円 構成比：%)



● 反対討論 ●

藤木 高裕 議員

予算書2款1項6目14節、施設整備工事1234万4千円。この工事は、篠栗北地区産業団地に2か所の看板を設置するもの。1か所600万円強の高額な看板の費用を、なぜ町が全額負担し立てなければならないのか納得出来ない。よって議案書第25号に反対の意を表する。

特別会計予算

(百万円未満四捨五入 単位：円)

会 計		R 5 年度予算	対前年度増減
国民健康保険		27億8600万	1100万
後期高齢者医療		4億8600万	3800万
水道事業	収益的支出	5億5100万	△700万
	資本的支出	3億8300万	△1100万
公共下水道事業	収益的支出	8億8500万	3700万
	資本的支出	5億8900万	1400万

人事

人権擁護委員を推薦

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて
(議案第3号)



西 邦彰氏

人権擁護委員 西 宏円 氏が、令和5年6月30日をもって任期満了となるため、後任の候補者として法務大臣に推薦するもの。

任期 令和5年7月1日から令和8年6月30日

条例

コンビニ交付がスマートフォン対応に

篠栗町印鑑条例及び篠栗町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について
(議案第8号)

印鑑登録証明書及び住民票のコンビニ交付にお

いて、マイナンバーカードの専用アプリをスマートフォンに搭載することによってスマートフォンでも利用できるようにするもの。
公布の日から施行。

※ただし、国の準備が整い次第、順次対応が可能となる。



26年ぶりに改定

篠栗町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改定する条例の制定について
篠栗町特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例の一部を改定する条例の制定について
(議案第11・13号)

議会議員の報酬、町長・副町長・教育長の給与については、平成9年4月1日以降、額の改定が行われておらず、その間に大きく変化している社会経済情勢等に伴い、額の改定を行うもの。
改定にあたっては、あらかじめ篠栗町特別職給料等審議会の意見を聴取されている。

(単位：円)

役 職		改定前	改定後
議 員	議長	346,000	379,000
	副議長	286,000	310,000
	委員長	272,000	297,000
	議員	266,000	289,000
特別職	町長	828,000	834,000
	副町長	669,000	674,000
	教育長	622,000	628,000

反対討論

荒牧 泰範 議員

議案第11号は議員提案でなく執行部のご厚意による議員報酬増額に感謝する。

その増額率は8・6%であるが町長給料の増額率は0・8%にとど(留)まり、提案理由の社会経済情勢の変化には遠く及ばない。加えて、近年の異常気象による甚大な災害を被ったわが町の町長職は眠れないような日々が幾度もあったと思う。

災害や戦争等で社会情勢が大きく変化した中、これからはなお一層の苦労を強いられる事となる。副町長職も同様で、教育長は未来を担う子どもたちの育成や社会教育の充実等こちらにも重責である。

適正な増額の再提案を求めて反対する。

町監査委員の報酬額改定

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改定する条例の制定について
(議案第12号)

大きな社会経済情勢の変化により、職責の重さが増していること、また糟屋地区内での均等を図ることに伴い、監査委員の報酬額を改定するため、本条例の一部を改定するもの。

令和5年4月1日から施行。

犬のマイクロチップ登録制度による事務手数料の無料化

篠栗町手数料徴収条例の一部を改定する条例の制定について
(議案第15号)

動物の愛護及び管理に関する法律に規定する狂犬病予防法の特例の適用により簡素化される犬の登録事務に係る手数料について、無料とする必要があり、所用の規定を整備するため、本条例の一部を改定するもの。

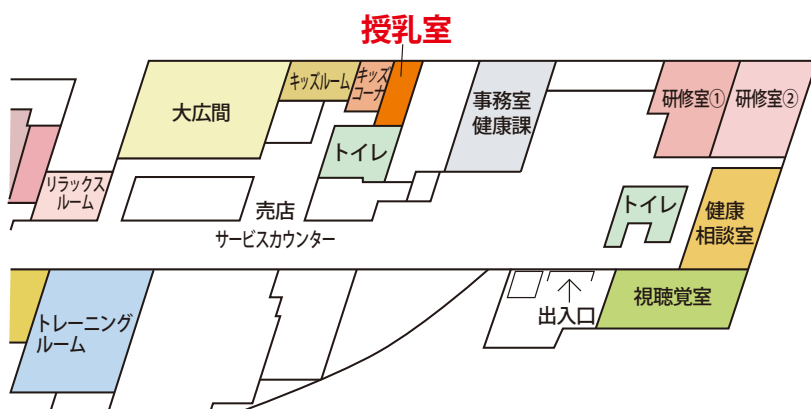
令和5年4月1日から施行。

カラオケルームを授乳室に変更

篠栗町総合保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
(議案第16号)

オアシス篠栗のカラオケルームを授乳室へ変更することに伴い、室使用料の表に定めるカラオケの項を削除するもの。

令和5年4月1日から施行。



オアシス篠栗 1階

出産育児一時金が8万円増額に

篠栗町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
(議案第18号)

改正の内容は、出産育児一時金の支給額を改正するもの。

令和5年4月1日から施行。

出産一時金の金額

(単位：円)

出産日	支給額	
	産科医療保障制度 加算対象の場合	産科医療保障制度 加算対象外の場合
令和5年3月31日まで	420,000	408,000
令和5年4月1日以降	500,000	488,000

※産科医療保障制度

出産のときに、なんらかの理由で重度脳性麻痺となった赤ちゃんとその家族の経済的負担を補償する目的で創設された分娩機関が加入する制度。

その他

令和5年度実施予定区域の住居表示始まる

字の区域の変更及び町(丁目)の区域の設定について(議案第19号)

「大字田中」、「大字尾仲」の一部区域を廃止し、新たに「田中1丁目」から「田中4丁目」までの町(丁目)の区域を設定するもの。

令和5年11月11日から実施。



補正予算

各会計補正予算(議案第22号~議案24号)

会計別の補正予算額は下記のとおり。

(万円未満四捨五入)

会計	補正額	補正後予算額
一般会計	8796万円	125億3450万円
後期高齢者医療特別会計	667万円	4億5826万円
流域関連公共下水道事業会計	800万円	8億5460万円

第1回臨時会

(1月26日)

臨時会が開催されました。町長提出の条例案1件と補正予算1件の2議案を審査し、全ての議案を可決しました。

各議案に対する賛否一覧を9ページに掲載しています。

妊娠時・出産時に一時金

令和4年度篠栗町一般会計補正予算(第7号)

(議案第2号)

予算補正額

出産・子育て応援交付金給付事務

4319万円

孤立感や不安感を抱く妊婦・子育て家庭が安心して出産子育てができるように経済的支援を実施するもの。

支援内容

妊娠届時に

出産応援交付金として5万円

出生届時に

子育て応援交付金として5万円

研修

町村議会議員研修

2023年1月12日 福岡国際会議場

講演演題

「市長経験者から見た一般質問について」

講師

平井竜一氏

(元神奈川県逗子市長・合資会社まちづくりコーディネーター代表)

一般質問で行政を動かすためには、どのような質問の仕方が有効か、予算委員会での取り組み方、行政へのチェック方法などが語られ、今後の議会活動に非常に参考となった。



議決結果一覧表

	議案番号	議 案 名	議決結果
臨時会	1	篠栗町特別職給料等審議会条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	2	令和4年度篠栗町一般会計補正予算（第7号）について	全員賛成可決
3 月 定 例 会	3	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	全員賛成同意
	4	篠栗町個人情報保護法施行条例の制定について	全員賛成可決
	5	篠栗町男女共同参画推進条例の制定について	全員賛成可決
	6	こども家庭庁設置法及びこども家庭庁設置法の施行に伴う関係法律の整備に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	全員賛成可決
	7	篠栗町公の施設に係る指定管理者の指定手続等に関する条例及び篠栗町情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	8	篠栗町印鑑条例及び篠栗町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	9	篠栗町災害対策本部条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	10	篠栗町職員の公益的法人等への派遣等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	11	篠栗町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	12	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	13	篠栗町特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	賛成多数可決 (可10：否1 荒牧)
	14	篠栗町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	15	篠栗町手数料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	16	篠栗町総合保健福祉センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	17	篠栗町重度障がい者医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	18	篠栗町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
	19	字の区域の変更及び町（丁目）の区域の設定について	全員賛成可決
	20	町道の認定について	全員賛成可決
	21	町道の路線変更について	全員賛成可決
	22	令和4年度篠栗町一般会計補正予算（第8号）について	全員賛成可決
	23	令和4年度篠栗町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）について	全員賛成可決
	24	令和4年度篠栗町流域関連公共下水道事業会計補正予算（第4号）について	全員賛成可決
	25	令和5年度篠栗町一般会計予算について	賛成多数可決 (可9：否2 横山・藤木)
	26	令和5年度篠栗町国民健康保険特別会計予算について	全員賛成可決
	27	令和5年度篠栗町後期高齢者医療特別会計予算について	全員賛成可決
	28	令和5年度篠栗町水道事業会計予算について	全員賛成可決
	29	令和5年度篠栗町流域関連公共下水道事業会計予算について	全員賛成可決
	発議第1号	篠栗町議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	全員賛成可決
	発議第2号	篠栗町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	全員賛成可決
発議第3号	*議案第25号令和5年度篠栗町一般会計予算に対する附帯決議について	全員賛成可決	

※発議第3号の詳細は5ページへ

一般質問



一般質問とは、議員が執行部に、その町の行政全般の事務執行状況や政策方針などについて、報告や説明を求め、所信や疑問を尋ねることです。年4回開催される定例会の中で行うもので、臨時会では行いません。ここに掲載したのは要約で、質問者本人の原稿をもとに作成しています。議事録の全文は議会事務局・町立図書館・クリエイト篠栗・オアシス篠栗・各公民分館および町ホームページで閲覧できます。

带状疱疹予防ワクチンの助成を

町長「実態を把握した上で取り組むかどうかは考えたい」



田辺 弘之

問 带状疱疹の主な要因は、免疫力の低下・ストレス・加齢によるもので、50代以降に発症しやすく、80歳までに3人に1人がかかるとされている。激痛を伴うことが多く、20%の人が带状疱疹後神経痛となり、痛みのひどい場合は10年、一生続く場合もある。

発症を防ぐには、生ワクチンと不活化ワクチンがある。

2月の時点で55自治体が公費助成を実施しており、未然に防ぐために以下の質問をする。

① 町の带状疱疹を発症した人数は。

② ワクチンの効果をどのように考えるか。

③ ワクチンの周知と、接種の推進は

なされているのか。

④ 他自治体の带状疱疹ワクチン公費助成の内容は。

⑤ ワクチン接種の助成についての考えは。

答【健康課長】

① 自治体への報告する制度がないため把握は出来ていない。

② 一定の予防効果はあると考えている。生ワクチンは5年を超えると有効性は低下すると言われ、より効果の高い不活化ワクチンは2か月で2回接種し、免疫の持続が9

年後の時点でも確認されている。

③ 周知と接種の推進について、広報やホームページ等で行いたい。

④ 近隣では、太宰府市が1人1回1万円の助成を行っている。

⑤ 現在、任意接種であり、厚生労働省では、感染や重症化の予防等の観点から議論がなされている。国

や他の自治体の動向を注視し、今後検討してまいりたい。

問 発症率は。

発症率は。

答【健康課長】

大規模疫学調査データに基づいた推計値は50歳以上で約1:1%。篠栗町で152人と推計される。

問

治療費は平均で4万2000円、带状疱疹後神経痛になると13万円ほどで年間約900万円かかるが、ワクチン接種した場合、大幅に治療費が下がると考える。町として補助はできないか。

答【町長】

今後、実態を把握して、治療費にかかる国保負担分と、接種による補助の負担の割合の比率を判断した上で取り組むかどうかは考えたい。

※带状疱疹ワクチン接種費用

生ワクチン（水痘ワクチン）費用は1回で8000円～1万円。不活化ワクチン1回2万円～2万5000円で2回の接種が必要。共に50歳以上が対象者となる。



任期満了

任期：令和元年5月1日～令和5年4月30日

4年間ありがとうございました。



高瀬 裕子
議会事務局

伴 秀代
議会事務局

横山 和輝

田辺 弘之

岩下 勝正

藤木 高裕

品川 静

水江 靖浩
議会事務局長

生野 崇
議会事務局

今長谷 武和

古屋 宏治

村瀬 敬太郎
副議長

阿部 寛治
議長

松田 國守

栗須 信治

荒牧 泰範



4年間を振り返って

議長 阿部寛治

私の20年間（5期）の議員生活が終りを迎えるようとしています。長きにわたつての議員生活を無事全うすることができたのは、ひとえに皆様方のご支援の賜物と感謝致します。

平成27年からは議長を務めさせていただき、議会の代表としての重責を担った8年間（2期）でした。任期を終える今、その日々を振り返ると、多くの出来事があったと非常に感慨深いものがあります。

特に、今期の議会は「コロナ禍」という、パンデミックに巻きこまれた4年間でした。議会の運営においても、感染拡大防止のため、令和2年6月定例会の一般質問を中止するという苦渋の決断も致しました。同時期に、議会としても、町民の皆様のために何かをしなければ、という思いから、議員全員で意見を出し合い「新型コロナウイルスス経済対策に関する要望書」を町に提出致しました。

また、令和2年4月に発生した5歳児衰弱事件は、議会にとりましても大変衝撃的な出来事で、町長からの「議会の皆様とともに」という呼びかけのもと、議会としての意見も提出し「町民の命を守

るささぐりづくり条例」を制定致しました。その条例の下、今日、ささぐりまな取り組みがなされているところです。

令和4年2月末のロシア軍のウクライナ侵攻にも、抗議と恒久平和を求める決議を致しました。残念ながら未だに戦禍は続いております。早期のウクライナの平和を願います。

本当にいろいろなことが起こつた4年間でした。特に長引く「コロナ禍」は私たちの日常を大きく変えてしまいました。

議会も社会情勢に沿つた変化を求められる時代と感じています。私は議会を去ることになりますが、これからの新しい時代に合った議会の更なる活躍を願っています。

コロナ禍もようやく終息しようとしており、篠栗町にも、北地区産業団地の操業開始という明るい話題もあります。篠栗町の、新しい「賑わいの創出」に大いに期待をしております。

最後に、今後の篠栗町の益々の発展と、皆様方のご健勝をご多幸を心から祈念申し上げ、私の最後のあいさつと致します。

長い間、ありがとうございました。

輝く まちの宝



北勢門幼稚園



篠栗幼稚園



勢門幼稚園

3月14日・16日に町立幼稚園3園の卒園式に議会の代表として参加しました。
町立幼稚園3園は勢門幼稚園に統合され今年度で篠栗・北勢門幼稚園は閉園となりますが、卒園されたみなさんの心のなかに、“まちの宝”として、輝き続けることでしょう。
卒園、本当におめでとうございます。

旬花衆灯

議会だよりに関わる最後となった。

議員になって8年間で環境は著しく変り、活動を伝える手段はパソコンのブログからスマホのSNSへ。短い言葉と写真でより早く発信されるようになった。

いつでも、どこでも簡単に情報が手に入る分、大事なことがこぼれ落ちていくこともある。

議会活動を正確に、丁寧に伝えることが議会だよりの役割だ。

一般質問は800字以内で書かれていたが、6名の委員全員が会議録を何度も読み込んで校正してきた。意見交換会も全員で納得のいくまで訂正しながら取り組んできた。

これからも新メンバーでさまざまな工夫を重ね、議会がより身近になる紙面になることを望みたい。

田辺 弘之

6月議会は

6/5(月) 開会

6/7(水) 一般質問

の予定です

発行責任者 議長 阿部 寛治 議会広報広聴委員会 委員長 田辺 弘之 / 副委員長 品川 静
委員 村瀬 敬太郎・栗須 信治・横山 和輝・藤木 高裕

令和5年5月1日発行

発行 / 篠栗町議会 福岡県糟屋郡篠栗町中央一丁目1番1号 TEL092-947-1390 FAX092-947-1442 印刷 / 株式会社三光